

平成28年 第12回別海町教育委員会 会議録

- 1 開催日時 平成28年11月4日（金）午前10時00分から午前10時25分
- 2 開催場所 別海町役場 町議会第2委員会室
- 3 出席委員（4名）

教育委員長	大塚保男
教育委員長職務代理者	木村江里
教育委員	粥川一芳
教育長	真籠毅
- 4 欠席委員（1名）

教育委員	伊勢浩子
------	------
- 5 出席職員（14名）

教育部長	中谷隆弘
指導主幹	谷口秀文
指導参事	古森康晴
学務課長	入倉伸顕
学務課主幹	谷村将志
学務課主幹	松田勝広
学務課主査	小野勝彦
生涯学習課主幹	竹中利哉
生涯学習課主査	立澤雅彦
中央公民館館長	石川誠
中央公民館副館長	浦山佳代子
西公民館館長	新堀光行
東公民館館長	内山宏
図書館長	千葉宏
- 6 議事日程 議案第1号 平成28年度別海町文化功労者表彰被表彰者の決定について
議案第2号 平成28年度別海町スポーツ功労者表彰被表彰者の決定について

－【開 会】－

大塚委員長

ただ今から、平成28年第12回の別海町教育委員会会議を開会いたします。

本日の出席委員は、4名です。別海町教育委員会会議規則第5条の定足数に達していますので、会議は成立いたします。

それでは、開会にあたりまして、私から一言ご挨拶を申し上げます。

寒さも一層強まり氷点下の気温が続くようになりました。

各地域では、文化的な催しが盛んに行われにぎわいを見せております。

また、学校では、先月、学芸会や学校祭が開催され、子ども達の日頃の学習成果の発表や全校児童・生徒が互いに協力しあい、目標に向かって一生懸命取り組んでいる姿を見せていただくことができ、子ども達の確かな成長を感じ取ることができました。

さらに、今月1日、2日と中央公民館で行われた小学校・中学校・高校の合同音楽祭は、一年に一回本町の子ども達が一堂に集まり交流する機会でもあり、各校の心を一つにした合唱や合奏の発表は、観客に感動を与える素晴らしい発表であり、意義深い交流会であったと思います。

こうした芸術的な行事体験は、子ども達の情操や感受性を豊かにする有意義な活動であります。子ども達の頑張りに拍手を贈るとともに、実り多い二学期であって欲しいと願っているところです。

いよいよ冬の季節を迎えました。どうぞ皆様には体調管理と交通事故等にご留意されますよう祈念し挨拶とします。

－【前回会議録の承認】－

大塚委員長

それでは日程第2、会議録の承認に入ります。

前回、第11回の会議録について、事前に各委員さんに事務局から送付しておりますので、訂正・ご意見等がありましたら発言をお願いいたします。いかがでしょうか。

(「なし」声あり)

大塚委員長

無いということですので、第11回の会議録については承認することとしてよろしいですか。

(「はい」の声あり)

大塚委員長

会議録について、承認することといたします。

－【報 告】－

大塚委員長

それでは、日程第3、報告に入ります。

真籠教育長から報告事項をお願いいたします。

真籠教育長

10月7日に開催されました、第11回の教育委員会以降から本日までの主な行事や実施事業等について報告します。

まず、10月は、各小中学校で学芸会、学校祭が練習の成果を発揮して盛大に開催されています。

10月7日午後1時00分より、別海中央小学校で月例公開授業が開催され、学校力総合実践事業アドバイザーの大阪プール学院大学松久真実助教授による授業指導、講演会が開催され、教育長が出席しています。

9日午前10時00分より、中標津町にて、中標津町総合体育館オープン記念式典が開催され、教育長が出席しています。

11日午後1時30分より、根室管内教育長会議が別海町で開催され、教育長が出席しています。根室教育局からは、「H28年度全国学テの結果を踏まえ、H29までに全教科の全国平均以上にする」、「いじめの未然防止を図る子どもサミットを次年度から市町ごとに開催」、「各市町における、小中一貫教育の制度を活用した英語教育（小1から）早期導入の検討」、「コミュニティスクール導入推進」等の説明があり、意見交換・協議を行っています。

12日午後1時30分より、定例教頭会議を開催しています。

翌13日午後2時30分より、役場会議室にて「給食一品まごはやさしい」レシピコンテストの選考会が開催され、子どもたちの多くの応募作品の中から、各食材部門ごとに金賞・銀賞・銅賞を選考しています。また、この受賞作品の中から、実際に給食メニューに加え提供することとしています。

15日には、札幌・別海ふるさと会が札幌市で開催され、町長・教育長等が参加しています。

18日には、上西春別中学校で自主公開授業と指導主事訪問が行われ、教育長・古森指導参事が出席しています。

21日午後3時00分より、別海町建設業協会創立60周年記念式典がマルチメディア館で開催され、町長・教育長が出席しています。

翌22日午前9時30分より、上風連中学校開校50周年記念事業が開催され、町長、教育委員長、教育長が出席しています。

25日午後1時30分より、別海町社会教育委員の会議兼ねて別海町公民館運営審議会が役場会議室で開催されています。

翌26日午前11時00分より、根室教育局指導主事訪問が野付小学校で行われ、教育長・古森指導参事が出席しています。

翌27日午後1時00分より、別海町商工青年部より、バザーでの収益金が教育委員会に寄附されました。また、今回は子どもたちも、商工青年部のちびっ子チャレンジ事業に参加し、ピザを作って販売した収益金も併せて寄附されました。寄附に感謝し、大切に活用させていただきます。

翌28日午後2時50分より、別海中央小学校で月例のブラッシュアップ講座が開催され、今回は養護教諭から「カウンセリング(効果的な教育相談)」

真籠教育長

について、栄養教諭から「栄養指導（健康寿命）」について、指導がありました。教育長が出席しています。

31日午後3時00分より、教育長の出前トークが野付中学校区（野付幼稚園・野付小・野付中）の教職員を対象に行われています。

11月に入りますが、1日には、午後1時00分より、第35回別海町小中高合同音楽祭の小学生の部が中央公民館で開催されています。

翌2日午後12時30分より、合同音楽祭の中学・高校生の部が開催されています。

以上雑駁ではありますが、報告とさせていただきます。

－【議 事】－

大塚委員長

それでは、議事に入ります。本日の議案は2件となっております。

議案第1号「平成28年度別海町文化功労者表彰被表彰者の決定について」事務局から説明願います。

生涯学習課主幹

平成28年度別海町文化・スポーツ功労者表彰被表彰者につきましては、それぞれの表彰規則に基づき、各団体から推薦をいただきました。

その推薦内容につきましては、平成28年10月25日開催の社会教育委員の会議に諮問を行い、推薦をいただいた全ての団体・個人について、被表彰者として適当である旨の答申をいただきました。

その答申に基づきまして、本日開催の教育委員会議の議題として提案し、表彰について決定をいただくものであります。

なお、別にご案内を差し上げますが、本年度の表彰式につきましては、12月5日（月）を予定しております。

では、私の方からは、議案第1号「平成28年度別海町文化功労者表彰被表彰者の決定について」内容について説明いたします。議案書につきましては、1ページをご覧ください。

議案第1号「平成28年度別海町文化功労者表彰被表彰者の決定について」別海町文化功労者表彰規定第6条の規定に基づき、被表彰者の選考について、平成28年10月25日開催の社会教育委員の会議に諮問した結果、別紙のとおり答申があったので、次のとおり被表彰者を決定する。

本年度の文化功労賞被表彰者につきましては、功労賞2個人・1団体、奨励賞1個人、計6件で、お名前につきましては記載のとおりであります。それぞれの詳細な功績につきましては、議案資料をご覧ください。

最初に文化功労賞です。

文化功労賞 個人 お一人目、矢内幸史さんです。

矢内さんは、昭和53年に民謡を始め、昭和55年に中西別民謡愛好会に入会、これまで別海町における民謡の振興に38年あまりたずさわっていま

生涯学習課主幹

す。平成１２年には別海町民謡愛好会連絡協議会会長に就任、７年間にわたって会の活動に貢献しています。平成２８年３月には師匠である工藤信芳さんの民謡歴４５周年記念を盛大に開催したことも大きな功績の一つであります。

文化功労賞 個人 お二人目、高橋悟さんです。

高橋さんは、昭和５１年に将棋仲間の有志１７名と、当時は根室内唯一であります、日本将棋連盟直轄支部の別海支部を立ち上げました。別海町に、将棋と言う伝統文化を根付かせる、中心的な役割を果たし、現在は副支部長という立場で、町の将棋文化の振興に寄与しています。昭和５６年に設立された別海少年将棋道場の活動にも大きく貢献され、３５年間の長きにわたり、子供たちに将棋の楽しさを通じ、考える力を養っています。

文化功労賞 団体 １団体、白樺書道会。昭和５７年設立の団体です。

本会は、現在１３名で活動しておりますが、これまでに学生名人２１５名を輩出、師範の資格を取得した会員は１３名にもおよび、会員の書道技術の研鑽だけではなく、町の書道文化の振興と発展に大きな貢献をしております。毎年、町の文化祭に出展をかかさず、文化祭実行委員会の一員として準備等の作業にも携わっております。

続いて、文化奨励賞です。

文化奨励賞 個人、川畑那奈さん。別海高等学校３年生です。

川畑さんが２年生のときに書いた油絵、作品名「夢の浮橋」が、平成２７年度の全道高等学校美術展・研究大会、いわゆる「高文連」の全道大会において優秀賞１０点の中の１つとして選ばれ、平成２８年７月３０日から広島県で開催された、全国高等学校総合文化祭に出展されております。

本件につきましては、全道大会において優勝に等しい功績を残したということについて、奨励賞の推薦を行うものです。

文化奨励賞 ２団体、いずれも百人一首の大会において全道優勝を果たした功績に対し表彰を行うものです。

別海中央百人一首少年団に所属する、白銀の龍は小学生の部で、龍神の翼は中学生の部で、いずれも平成２８年２月２１日に札幌市で開催されました、第１９回北海道子どもかるた大会において、全道から集まった強豪チームをやぶり、優勝という輝かしい結果を残しております。

以上 文化功労賞２個人・１団体、文化奨励賞１個人・２団体の功績の概要について説明を終わります。

大塚委員長

議案第１号について、内容説明が終わりました。これについてご質問ご意見等がありましたお受けいたします。

（「なし」の声あり）

大塚委員長	ご質問等がなければ採決いたします。議案第 1 号について原案のとおり可決することにご異議ありませんか。 (「異議なし」の声あり)
大塚委員長	異議が無いようですので、議案第 1 号について原案のとおり決定することといたします。 続きまして、議案第 2 号「平成 2 8 年度別海町スポーツ功労者表彰被表彰者の決定について」事務局から説明願います。
生涯学習課主査	議案第 2 号「平成 2 8 年別海町スポーツ功労者表彰被表彰者の決定について」別海町スポーツ功労者表彰規則第 4 条の規定に基づき、被表彰者の審査について、平成 2 8 年 1 0 月 2 5 日開催の社会教育委員の会議に諮問した結果、別紙のとおり答申があったので次のとおり、被表彰者を決定するものがあります。 本年度につきましては、スポーツ功労賞、個人 1 名、優秀選手賞、個人 5 名となっております。 それでは、資料の 7 ページをお開きください。 初めに、平成 2 8 年度別海町スポーツ功労者表彰候補者、個人の説明をいたします。 候補者名につきましては、尾上千津子氏。 所属団体及び役職については、現在は、別海町ソフトバレーボール連盟の会長を務めております。 功績について説明いたします。 尾上千津子氏は、中西別出身で中学校・高校時代はバレーボール部で活躍されました。別海高校では普通科第 1 期生としてバレーボール部を創設、キャプテンとなりチームを牽引し、普通科バレーボール部の基礎を作りました。高校卒業後は、勤めながら地元のバレーボールクラブ選手としてご活躍され、バレーボールの一线を退いてからは、ソフトバレーボールに転向し、選手として、連盟事務局長としてソフトバレーボールの普及・発展に尽力されました。平成 2 0 年からは連盟会長として、ソフトバレーボールを通じ町民へのスポーツ振興の推進役としての力量を発揮され、現在に至っております。また、体育協会役員（監事）としても、町の各種スポーツイベントにボランティアの立場で積極的に関わるなど、その姿勢は町民からも高く評価されているとともに、更なる活躍と後進の指導・育成にも大変期待されております。 次に、8 ページになります。 スポーツ功労者優秀選手賞表彰候補者になります。 初めに、森重航さん。

生涯学習課主査

現在は、山形中央高等学校に在学しております。

功績につきましては、第46回北海道中学校スケート・アイスホッケー大会において、男子500メートル、1,000メートルともに一位の成績をおさめております。

また、第36回全国中学校スケート大会においては、男子500メートル、1,000メートルともに一位の成績をおさめております。

次に下段になりますが、野々村太陽さん。

現在は、上春別中学校3年生に在籍しております。

功績につきましては、第13回世界ジュニア記念北海道小・中学生スピードスケート競技会において、男子1,500メートル、3,000メートルともに一位の成績をおさめております。

また、第46回北海道中学校スケート・アイスホッケー大会においては、男子1,500メートルで一位の成績をおさめております。

第36回全国中学校スケート大会においては、男子1,500メートル、第5位の成績をおさめております。

次に、9ページになります。

上段になりますが、森野太陽さん。

別海中央中学校3年生に在籍しております。

功績につきましては、第36回全国中学校スケート大会において、男子5,000メートル第6位の成績をおさめております。

次に、宮坂大地さん。上西春別小学校4年生であります。

功績につきましては、第37回北海道スポーツ少年団スピードスケート競技大会において、小学3年生男子の部、1,000メートル、1位の成績をおさめております。

最後になりますが、小島楓さん。上春別小学校5年生であります。

功績につきましては、第13回世界ジュニア記念北海道小・中学生スピードスケート競技会において、小学3年生女子の部、1,000メートル、1位の成績をおさめております。

以上です。

大塚委員長

議案第2号について、内容説明が終わりました。これについてご質問ご意見等がありましたお受けいたします。

(「なし」の声あり)

大塚委員長

ご質問等がなければ採決いたします。議案第2号について原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

大塚委員長

異議が無いようですので、議案第2号について原案のとおり決定すること

大塚委員長

といたします。

－【その他】－

大塚委員長

それでは、日程第5「その他」に入ります。その他で何かございますか。

(「なし」の声あり)

大塚委員長

無いようですので、以上で本日予定していました案件については全て終了いたしました。

これをもちまして第12回の教育委員会義を閉会いたします。

皆さんどうもご苦労様でした。

－【閉 会】－